

令和2年度 課の事業一覧

組織名	公営競技局 総務課		重点項目	競輪、ボートレースの実施により、収益を確保し、一般会計への繰り出しを行う。			
	課長名	野口 浩史		コスト	事業費	令和2年度当初予算額(A)	122,360,930 千円
						令和元年度当初予算額(B)	98,652,480 千円
						増減額(A-B)	23,708,450 千円
		人件費	目安の金額	課長	-	人	
			-	千円	係長	-	人
					職員	-	人

No.	主要	新規	廃止	事業名	事業概要	令和2年度に向けて強化・見直した内容 (課題に対する改善方法等)	令和元年度 当初予算額 (千円)	令和2年度 当初予算額 (千円)	当初予算の 増減額 (千円)
1				競輪事業	小倉競輪を開催するとともに、場外発売等を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> 競輪祭のナイター6日制開催を継続実施し、ミッドナイト競輪の開催日程調整やレース時間を工夫することにより、売上額を向上させる。 場間場外発売延日数を増加することにより、収益増を目指す。 本場来場者促進のため、ファンサービスの充実やタレントイベント、ファミリー向けイベントを効果的に実施する。 子ども食堂の実施などといった地域貢献事業を通して、競輪事業のイメージアップを図る。 	28,830,950	35,504,780	6,673,830
2				モーターボート競走事業	ボートレース若松を開催するとともに、場外発売等を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> 令和2年度に開催が決定したプレミアムG I「ボートレースバトルチャンピオントーナメント」を成功させる。 電話投票、場間場外発売額を確保するため、開催日程等の工夫や、利用者キャンペーン等を実施する。 本場来場者促進のため、ファンサービスの充実やタレントイベント、ファミリー向けイベントを効果的に実施する。 子ども食堂の実施や、クレカ若松の運営といった地域貢献事業を通して、ボートレース事業のイメージアップを図る。 	69,821,530	86,856,150	17,034,620